投資型年金保険メソッドMS

変額個人年金保険Ⅱ型2003
＜10年運用コース＞

特別勘定の月次運用レポート
2025年5月末現在

〇市場概況
〇特別勘定の運用状況
〇組入投資信託の運用レポート

変額個人年金保険のリスクと手数料について

●変額個人年金保険は一時払保険料をファンドで運用します。ファンドの主要投資対象である投資信託は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や資産残高・将来の年金額等の増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動により、資産残高、解約払戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

●解約、一部解約（特別引出を除く）をした場合や年金受取開始日以降に年金を一括受取する場合等には、一時払保険料相当額の最低保証はありませんので、受取総額が一時払保険料相当額を下回ること（元本割れリスク）があります。
●保険関係費用：ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用です。運用期間中、資産残高に対して年率2.36%の割合で資産残高から毎日控除されます。
●運用関係費用：ファンドの運用にかかる費用です。主にファンドが投資する投資信託の信託報酬で、信託財産に対して年率0.382%（税抜0.348%）程度の割合で信託財産から毎日控除されます。運用手法の変更等の理由により将来変更される可能性があります。
●年金管理費：年金支払の管理にかかる費用です。年金の受取期間中、年金額に対して1%の割合で責任準備金から年金受取時に控除されます。
●解約控除：ご契約日および増額日からその日を含めて7年未満の解約、一部解約（特別引出を除く）をした場合にかかります。ご契約日からの経過年数に応じて、解約控除対象額※の7%～1%の割合で解約日の資産残高または一部解約請求額から控除されます。
※解約控除対象額は、解約の場合は一時払保険料相当額、一部解約の場合は一部解約請求額と一時払保険料相当額のうちいずれか小さい方の金額となります。なお、過去に一部解約があった場合はその際の解約控除対象額が一時払保険料相当額から差し引かれます。

＊この商品にかかる費用の合計額は、「運用期間中の費用（「保険関係費用」「運用関係費用」）」と「年金受取期間中の費用（「年金管理費」）」の合計額となります。また、特定のお客さまには「解約控除」がかかります。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

［引受保険会社］ オリックス生命保険株式会社

本商品につきましては、新規のご契約のお取り扱いを行っておりません。

ただし、既に本商品をご契約されているお客様につきましては、ご契約後の各種手続のお取り扱いを行っております。

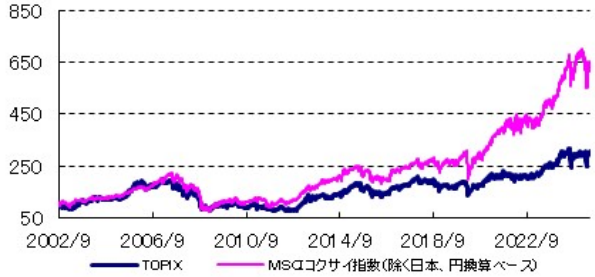
（管）ORI-051

市　　場　　概　　況

	代表的な指標の騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
日本株式	日経平均株価	5.33%	2.18%	▲ 0.64%	▲ 1.36%	39.17%
	TOPIX（東証株価指数）	5.03%	4.45%	4.51%	1.05%	46.47%
日本債券	NOMURA－BPI総合	▲ 1.29%	▲ 1.68%	▲ 3.16%	▲ 2.76%	▲ 8.66%
外国株式	MSCIコクサイ指数（除く日本、円換算ベース）	6.92%	▲ 1.65%	▲ 3.11%	3.77%	54.61%
外国債券	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	0.99%	▲ 0.12%	▲ 1.27%	▲ 1.39%	15.86%
外国為替	米ドル対円為替レート（仲値）	0.91%	▲ 3.88%	▲ 4.56%	▲ 8.21%	12.21%

日経平均株価(円)の推移

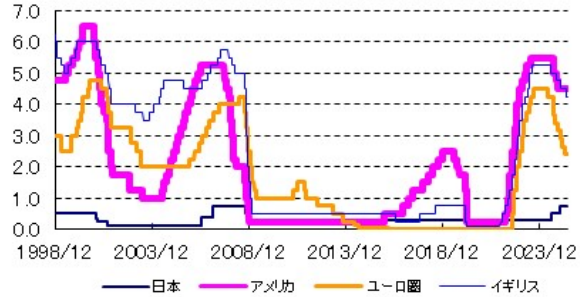
日本と外国の株式市場パフォーマンス推移



＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

日本の国債利回り(%)の推移

先進各国の政策金利(%)の推移



日本と外国の債券市場パフォーマンス推移

＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

外国為替レート(円)の推移

全てのデータの出所はBloomberg、野村総合研究所です。NOMURA-BPIとは、日本国内債券市場で発行されている代表的な公社債の流通動向を的確に表す投資収益指数です。当指数は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社によって計算、公表されている、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社の知的財産です。なお、同社は、当指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc.が所有する株価指数で、世界の主要先進国の株式市場の動きを捉える基準として、広く認知されているものです。FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

※運用状況については、組入投資信託の運用レポートをご覧ください。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定と主な投資対象の投資信託

特別勘定と主な投資対象の投資信託

特別勘定	運用資産 株式 日本	運用資産 株式 外国	運用資産 債券 日本	運用資産 債券 外国	投資対象	運用会社	資産内訳 資産額（百万円）	資産内訳 配分（%）	資産額合計（百万円）
世界バランス25 TMJ	●				三菱UFJ トピックス インデックスファンドVA*	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	8	12.3%	67
			●		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	9	14.6%	
		●			三菱UFJ 外国株式ファンドVA *	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	8	12.3%	
				●	三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	38	57.8%	
	－	－	－	－	現預金その他	－	1	3.0%	

＊適格機関投資家専用で設定される投資信託です。

特別勘定の運用方針

主な投資対象の投資信託	運用方針
【投資信託の組合わせ】 ・三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* ・三菱UFJ 日本債券ファンドVA* ・三菱UFJ 外国株式ファンドVA* ・三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら資産の中長期的な成長をめざして運用を行います。 基本資産配分比率は、日本株式：12．5%、外国株式：12．5%、日本債券：15%、外国債券：60%です。

＊適格機関投資家専用で設定される投資信託です。

特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

世界バランス25 TMJ

期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.37%	−0.44%	−2.03%	−3.00%	11.09%	47.78%

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界バランス25 TMJ

【特別勘定が投資する投資信託】
投資信託の組合せ
・三菱UFJトピックスインデックスファンドVA　・三菱UFJ 日本債券ファンドVA
・三菱UFJ 外国株式ファンドVA　・三菱UFJ 外国債券ファンドVA

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託。主に、三菱UFJトピックスインデックスファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）の各投資信託証券を通じて投資が行われます。

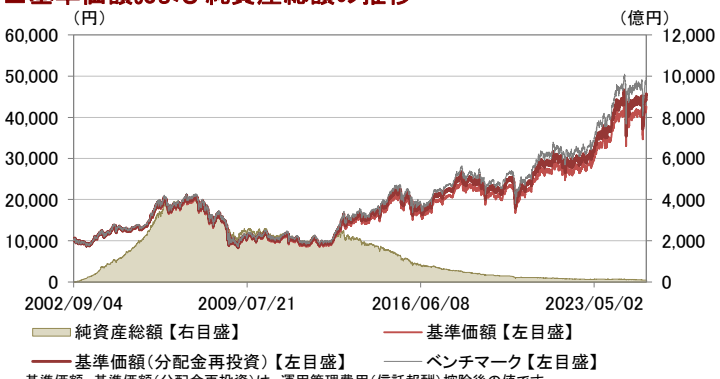
運　用　方　針
日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら資産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
基本資産配分比率は、日本株式：12．5%、外国株式：12．5%、日本債券：15%、外国債券：60%です。

三菱UFJトピックスインデックスファンドVA(適格機関投資家限定)

■商品概要

主要投資対象	TOPIXマザーファンド受益証券（日本の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①TOPIXマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（東証株価指数（TOPIX）（配当込み））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②TOPIXマザーファンドは、日本の株式を主要投資対象とします。 ③主にTOPIXマザーファンド受益証券に投資しますが、日本の株式に直接投資することもあります。 ④株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2019年10月1日に当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	42,473円
前月末比	+2,046円
純資産総額	92.19億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
設定来累計		1,000円

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	5.1%	5.6%	5.7%	3.2%	56.1%	355.6%
ベンチマーク	5.1%	5.7%	5.9%	3.6%	57.9%	394.5%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■資産構成

	比率
実質国内株式	99.7%
内　現物	98.2%
内　先物	1.5%
コールローン他	0.3%

■組入上位10業種

業種	比率	ベンチマーク構成比
1 電気機器	17.1%	17.4%
2 銀行業	8.9%	9.0%
3 情報・通信業	7.7%	7.9%
4 輸送用機器	7.2%	7.3%
5 卸売業	6.9%	7.0%
6 機械	5.8%	5.9%
7 化学	4.7%	4.8%
8 小売業	4.7%	4.8%
9 サービス業	4.4%	4.5%
10 医薬品	4.0%	4.1%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,685銘柄

銘柄	業種	比率	ベンチマーク構成比
1 トヨタ自動車	輸送用機器	3.6%	3.7%
2 ソニーグループ	電気機器	3.2%	3.3%
3 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.2%	3.2%
4 日立製作所	電気機器	2.6%	2.6%
5 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.9%	1.9%
6 任天堂	その他製品	1.8%	1.9%
7 リクルートホールディングス	サービス業	1.6%	1.7%
8 キーエンス	電気機器	1.5%	1.5%
9 三菱重工業	機械	1.5%	1.5%
10 東京海上ホールディングス	保険業	1.4%	1.4%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
　したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界バランス25 TMJ

【特別勘定が投資する投資信託】
投資信託の組合せ
・三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA　・三菱UFJ 日本債券ファンドVA
・三菱UFJ 外国株式ファンドVA　・三菱UFJ 外国債券ファンドVA

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象

日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託。主に、三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）の各投資信託証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針

日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら資産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
基本資産配分比率は、日本株式：12．5%、外国株式：12．5%、日本債券：15%、外国債券：60%です。

三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）

■商品概要

主要投資対象	日本債券インデックスマザーファンド受益証券（日本の公社債に直接投資することもあります。）
運用方針	①日本債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（NOMURA―BPI総合指数）に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②日本債券インデックスマザーファンドは、日本の公社債を主要投資対象とします。 ③日本の公社債に直接投資することもできます。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

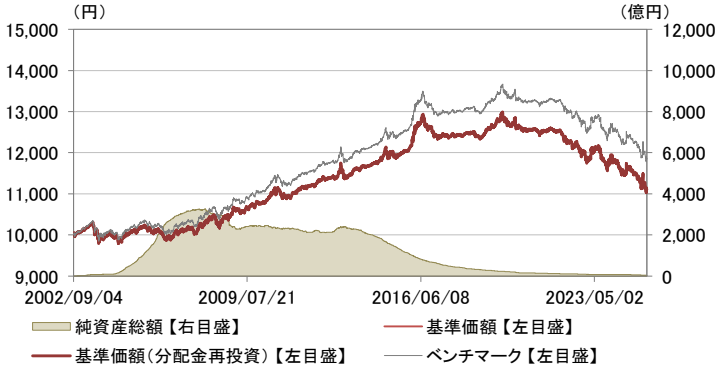
■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	11,101円
前月末比	−147円
純資産総額	46.10億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
設定来累計		10円

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■資産構成

	比率
実質国内債券	101.3%
内　現物	101.3%
内　先物	0.1%
コールローン他	−1.3%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	1.5%
直接利回り	0.9%
デュレーション	8.5

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−1.3%	−1.8%	−3.3%	−3.0%	−9.3%	11.1%
ベンチマーク	−1.3%	−1.7%	−3.2%	−2.8%	−8.7%	18.7%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■残存期間別組入比率

残存期間	比率	ベンチマーク構成比
3年未満	20.2%	21.4%
3～7年	30.2%	29.3%
7～11年	20.1%	19.3%
11年超	30.8%	30.0%

■種別組入比率

種別	比率
国債	85.5%
地方債	5.6%
政府保証債	1.1%
金融債	0.3%
事業債	7.0%
円建外債	0.4%
MBS	1.4%
ABS	0.1%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 998銘柄

銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1 第153回利付国債（5年）	国債	0.0050%	2027/06/20	1.2%
2 第149回利付国債（5年）	国債	0.0050%	2026/09/20	1.2%
3 第374回利付国債（10年）	国債	0.8000%	2034/03/20	1.2%
4 第363回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2031/06/20	1.2%
5 第365回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2031/12/20	1.1%
6 第373回利付国債（10年）	国債	0.6000%	2033/12/20	1.1%
7 第370回利付国債（10年）	国債	0.5000%	2033/03/20	1.1%
8 第368回利付国債（10年）	国債	0.2000%	2032/09/20	1.1%
9 第372回利付国債（10年）	国債	0.8000%	2033/09/20	1.1%
10 第359回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2030/06/20	1.1%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・NOMURA－BPI総合指数とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
　したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界バランス25 TMJ

【特別勘定が投資する投資信託】
投資信託の組合せ
・三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA　・三菱UFJ 日本債券ファンドVA
・三菱UFJ 外国株式ファンドVA　・三菱UFJ 外国債券ファンドVA

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象

日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託。主に、三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）の各投資信託証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針

日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら資産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
基本資産配分比率は、日本株式：12．5%、外国株式：12．5%、日本債券：15%、外国債券：60%です。

三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）

■商品概要

主要投資対象	外国株式インデックスマザーファンド受益証券（外国の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②外国株式インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の株式に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	82,897円
前月末比	+5,540円
純資産総額	58.51億円

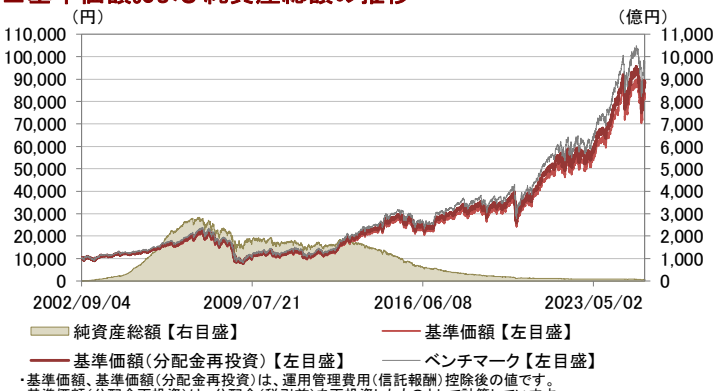
■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
実質外国株式	99.9%
内　現物	96.8%
内　先物	3.1%
コールローン他	0.1%

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2019年10月1日に当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	7.2%	−1.1%	−2.5%	4.9%	60.5%	781.7%
ベンチマーク	7.2%	−1.1%	−2.4%	5.2%	61.8%	868.7%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■組入上位10ヵ国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	73.7%
2 イギリス	3.8%
3 カナダ	3.3%
4 フランス	2.9%
5 ドイツ	2.7%
6 スイス	2.5%
7 オーストラリア	1.8%
8 オランダ	1.2%
9 スペイン	0.8%
10 イタリア	0.8%

■組入上位10業種

業種	比率
1 ソフトウェア・サービス	10.2%
2 半導体・半導体製造装置	8.9%
3 資本財	7.4%
4 金融サービス	7.3%
5 メディア・娯楽	6.7%
6 医薬品・バイオテクノ・ライフ	6.2%
7 銀行	6.2%
8 テクノロジ・ハードウェア・機器	5.8%
9 一般消費財・サービス流通・小売り	4.8%
10 エネルギー	3.6%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,168銘柄

銘柄	国・地域	業種	比率	ベンチマーク構成比
1 NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	4.8%	5.0%
2 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.6%	4.7%
3 APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	4.3%	4.4%
4 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.8%	2.8%
5 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	2.0%	2.1%
6 BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.5%	1.6%
7 TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.5%	1.5%
8 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.4%	1.5%
9 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.2%	1.3%
10 JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.1%	1.1%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。・国・地域は原則、主要取引所所在地で分類しています。・業種は、GICS（世界産業分類基準）で分類しています。・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。・Global Industry Classification Standard（"GICS"）は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor's)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
　したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界バランス25 TMJ

【特別勘定が投資する投資信託】
投資信託の組合せ
・三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA　・三菱UFJ 日本債券ファンドVA
・三菱UFJ 外国株式ファンドVA　・三菱UFJ 外国債券ファンドVA

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象

日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託。主に、三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）、三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）の各投資信託証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針

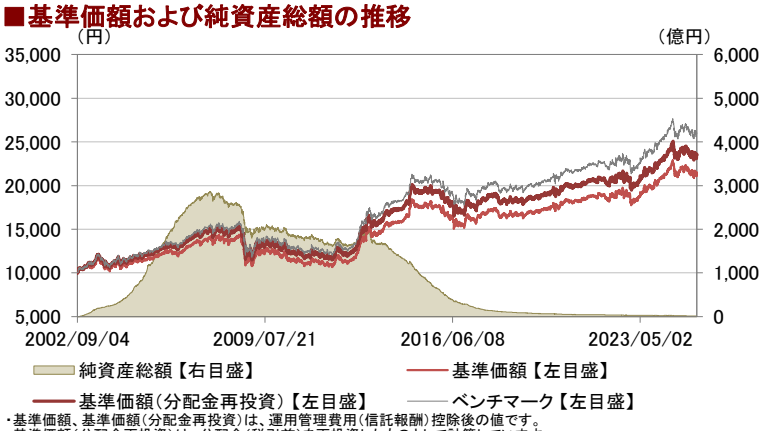
日本を含む世界の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら資産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
基本資産配分比率は、日本株式：12．5%、外国株式：12．5%、日本債券：15%、外国債券：60%です。

三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）

■商品概要

主要投資対象	外国債券インデックスマザーファンド受益証券（外国の公社債に直接投資することもあります。）
運用方針	①外国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース））に連動する投資成果を目指して運用を行います。2021年11月末基準より外国債券部分に係るベンチマークをFTSE Fixed Income LLCより提供されている円ベースの指数から当社で円換算した指数に変更しました。 ②外国債券インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の公社債に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.6%	−0.2%	−1.3%	−2.2%	13.6%	134.4%
ベンチマーク	0.5%	−0.3%	−1.1%	−1.9%	14.9%	159.3%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	21,368円
前月末比	+117円
純資産総額	17.50億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
設定来累計		1,150円

■資産構成

	比率
実質外国債券	99.0%
内　現物	99.0%
内　先物	0.0%
コールローン他	1.0%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	3.4%
直接利回り	2.9%
デュレーション	6.2

■残存期間別組入比率

残存期間	比率
1年未満	0.8%
1～3年	27.8%
3～5年	21.0%
5～7年	13.4%
7～10年	13.6%
10年以上	22.3%

■組入上位10ヵ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	45.4%
2	中国	11.3%
3	フランス	7.7%
4	イタリア	6.9%
5	イギリス	5.6%
6	ドイツ	5.3%
7	スペイン	4.7%
8	カナダ	1.9%
9	ベルギー	1.6%
10	オランダ	1.3%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 951銘柄

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国・地域	比率
1	4.5 T-NOTE 270515	国債	4.5000%	2027/05/15	アメリカ	0.7%
2	4.375 T-NOTE 270715	国債	4.3750%	2027/07/15	アメリカ	0.7%
3	1.625 T-NOTE 310515	国債	1.6250%	2031/05/15	アメリカ	0.6%
4	3.5 T-NOTE 290930	国債	3.5000%	2029/09/30	アメリカ	0.5%
5	1.875 T-NOTE 320215	国債	1.8750%	2032/02/15	アメリカ	0.5%
6	4.25 T-NOTE 341115	国債	4.2500%	2034/11/15	アメリカ	0.5%
7	1.625 T-NOTE 290815	国債	1.6250%	2029/08/15	アメリカ	0.5%
8	1.25 T-NOTE 310815	国債	1.2500%	2031/08/15	アメリカ	0.5%
9	1.375 T-NOTE 311115	国債	1.3750%	2031/11/15	アメリカ	0.5%
10	3.875 T-NOTE 340815	国債	3.8750%	2034/08/15	アメリカ	0.5%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・国・地域は原則、発行地で分類しています。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）は、FTSE世界国債インデックス（除く日本）をもとに、委託会社が計算したものです。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。